

統一教会への解散命令請求を聞く

NHK とメディアの今を考える会
第8回シンポジウム

～岸田政権は、衆院解散へのカードとするのか～



パネリスト:

金平茂紀さん
ジャーナリスト
(兼司会)



鈴木 エイトさん
ジャーナリスト

統一教会をめぐる報道が極めて少なくなっています。しかし、統一教会問題は、民主主義の根幹をなす選挙が反社会的な宗教団体によって歪められ、日本の政治が左右される危険をはらみ、見過ごすことのできない現在進行形の問題です。

統一教会と自民党との関係は一体どこまで清算されたのか？

山上徹也被告による安倍元首相銃撃事件・安倍元首相と統一教会のかかわりはどこまで解明されたか？

多くの市民に被害を及ぼした霊感商法・高額献金問題は今？

人権や信教の自由を侵された宗教2世たちのその後は？

多くの問題が未解明のままですが、今回のシンポジウムでは、文化庁が統一教会に質問権を繰り返し行使して請求を準備した「宗教法人の解散命令」は、どんな意味を持ち、今後にどのような影響を及ぼすのかについて議論します。

<日時> 2023年**10月7日**(土) 14:00～16:00 (開場 13:30)

<会場> 渋谷区立労働福祉会館・第一洋室 (定員 90 名・先着順・予約不要、地図裏面)

<参加費> 800 円

<同時配信> Peatix でお申し込みください。

<https://onl.sc/W5NpZjS>

申し込み費 500 円 (後日録画配信あり)

<主催> NHK とメディアの今を考える会

(問い合わせ先) 丹原美穂 t.miho@galaxy.ocn.ne.jp 090-8955-6050

小滝一志 kotaki@h4.dion.ne.jp 090-8056-4161

<共催> NHK とメディアを語ろう・福島、日本ジャーナリスト会議、日本ジャーナリスト会議・東海、放送を語る会、メディアを考える市民の会ぎふ、

<プロフィール>

鈴木 エイトさん(すずき・えいと) ジャーナリスト

滋賀県生まれ。

2009年創刊のニュースサイト「やや日刊カルト新聞」で副代表、主筆を歴任。

2011年よりジャーナリスト活動を始め、「週刊朝日」「AERA」「東洋経済」「ダイヤモンド」に寄稿。

宗教と政治というテーマのほかにカルトの2世問題や反ワクチン問題を取材しトークイベントの主催も行う。 *長年の統一教会問題取材が評価され、2023年度の「JC」大賞を受賞。

著書:「自民党の統一教会汚染 追跡3000日」「自民党の統一教会汚染 2 山上徹也からの伝言」

「『山上徹也』とは何者だったのか」

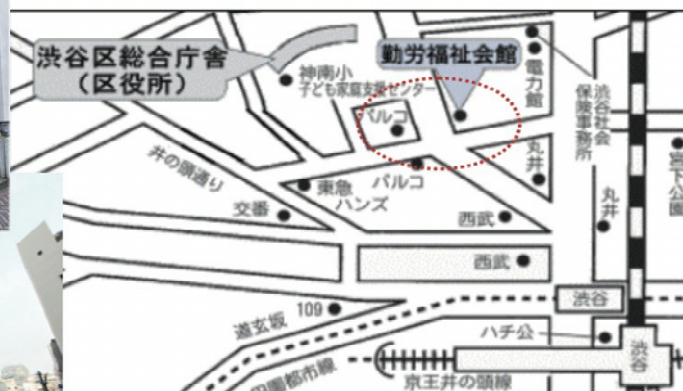
共著:「だから知ってほしい『宗教2世』問題」「徹底検証 日本の右傾化」「日本を壊した安倍政権」

金平 茂紀さん(かねひら・しげのり) ジャーナリスト

1953 年生まれ。北海道旭川市出身。1977 年に TBS 入社。TBS 報道局でモスクワ支局長、ワシントン支局長、「筑紫哲也 NEWS23」編集長、報道局長などを歴任。ワシントン支局長時代、アメリカに関する幅広い分野での報道を評価され、2004 年度「ボーン・上田記念国際記者賞」を受賞。

著書:「二十三時」「ホワイトハウスから徒歩 5 分」「テレビニュースは終わらない」「筑紫哲也『NEWS 23』とその時代」、初の翻訳絵本「『じじつは じじつ、ほんとうのことだよ』-ちいさなかなしい じじつのおはなし」など。最新刊に「ロシアより愛をこめて30年後の希望と絶望」集英社文庫。

<会場案内> 渋谷区立労働福祉会館



所在地: 〒150-0041 東京都渋谷区神南1-19-8

交通アクセス 最寄り駅

- JR 線 渋谷駅 (中央口) から徒歩 8 分
- 東京メトロ半蔵門線・銀座線・副都心線 渋谷駅 (7 出口) から徒歩 8 分